

MÉMOIRES 2021

天皇賞(春)

第163回天皇賞(春)(GⅠ)優勝馬ワールドプレミア



タフなレースで復活を果たしたステイヤー

スタミナの限りを尽くした激闘を制し、菊花賞馬が復活の勝利を挙げた。京都競馬場の整備工事に伴い、1994年以来、27年ぶりに阪神競馬場での開催となった春の最強ステイヤー決定戦。1番人気は阪神大賞典を快勝したディープボンド、2番人気はその阪神大賞典では7着だったが、前年の菊花賞でコントレイルを最後まで苦しめたアリストテレスとなった。馬群を引っ張ったのは、前走で同じ阪神3200mの松籟Sを逃げ切っているディアステイマだった。ジャコマルがびたりと続き、カレンブーケドール、シロニイ、ディープボンドが追う。少し離れてアリストテレス、3番人気のワールドプレミアがその後ろ。1000m通過は59秒8で、息の入らない流れとなる。レースは2周目の向正面の半ばからさらにペースを速め、消耗戦の様相を呈していった。外からワールドプレミアと日経賞勝ち馬のウインマリリンが前に迫り、どの馬も鞍上が手綱を激しく動かしながら4コーナーを回る。

最後の直線、悲願のGⅠ初制覇を目指すカレンブーケドールがディアステイマを交わして先頭に立つ。そこへディープボンドが、そしてワールドプレミアが襲いかかる。激しい追い比べは、ワールドプレミアがねじ伏せるようにディープボンドを抑えたまま3/4馬身差でゴールして、決着を迎えた。

2019年の菊花賞を制し、有馬記念も3着と好走したワールドプレミア。しかしその後は脚部不安で長期休養を余儀なくされた。2020年秋に復帰後もジャパンC6着、有馬記念5着、そして5歳を迎えたこの年の初戦も日経賞3着と勝利がなかったが、得意の長丁場で力強く復活を果たしたのであった。

福永祐一騎手は、父の洋一・元騎手(1976年エリモジョージ)との天皇賞(春)父子制覇を達成。「非常にタフなレースになって、最後は全馬の脚が上がっている中、よく抜けてきてくれたと思います。長くいい脚を使ってくれました」と、初コンビを組んだパートナーの走りを讃えた。



▲厳しい流れのなかスタミナ自慢たちが最終直線へと向かう。

▶鞍上の福永祐一騎手は18回目の挑戦で春の盾を手にした。



第163回天皇賞(春)(GⅠ)

5/2 阪神競馬場 3200m(芝・右・外内) 晴・良 17頭

| 着順 | 馬名 | 性別 | 年齢 | 斤量 | 騎手 | 調教師 | タイム/着差 | 人気 | 通過順位 |
|----|-----------|----|----|----|--------|-------|---------|----|-------|
| 1 | ワールドプレミア | 牡 | 5 | 58 | 福永 祐一 | 友道 康夫 | R3:14.7 | ③ | ⑦⑦⑦④ |
| 2 | ディープボンド | 牡 | 4 | 58 | 和田 竜二 | 大久保龍志 | 3/4 | ① | ④③④③ |
| 3 | カレンブーケドール | 牝 | 5 | 56 | 戸崎 圭太 | 国枝 栄 | 2 | ④ | ③③②② |
| 4 | アリストテレス | 牡 | 4 | 58 | C.ルメール | 音無 秀孝 | アタマ | ② | ⑥⑥⑤④ |
| 5 | ウインマリリン | 牝 | 4 | 56 | 横山 武史 | 手塚 貴久 | 2 1/2 | ⑧ | ⑦⑧⑨⑥ |
| 6 | ディアステイマ | 牡 | 4 | 58 | 坂井 瑠星 | 高野 友和 | クビ | ⑦ | ①①①①① |
| 7 | ユーキャンスマイル | 牡 | 6 | 58 | 藤岡 佑介 | 友道 康夫 | 3 1/2 | ⑤ | ⑬⑬⑬⑬⑬ |
| 8 | マカヒキ | 牡 | 8 | 58 | 藤岡 康太 | 友道 康夫 | 2 | ⑫ | ⑪⑪⑦⑦⑦ |
| 9 | ナムラドノヴァン | 牡 | 6 | 58 | 内田 博幸 | 杉山 晴紀 | 1/2 | ⑪ | ⑭⑭⑭⑭⑭ |
| 10 | オーソリティ | 牡 | 4 | 58 | 川田 将雅 | 木村 哲也 | クビ | ⑥ | ⑪⑪⑪⑦ |
| 11 | メロディーレオン | 牝 | 5 | 56 | 池添 謙一 | 森田 直行 | 4 | ⑩ | ⑬⑬⑬⑬⑬ |
| 12 | ゴースト | 騾 | 5 | 58 | 鮫島 克駿 | 橋口 慎介 | 1/2 | ⑭ | ⑨⑩⑩⑩⑩ |
| 13 | オセアグレイト | 牡 | 5 | 58 | 横山 典弘 | 菊川 正達 | クビ | ⑨ | ⑭⑭⑭⑭⑭ |
| 14 | メイショウテンゲン | 牡 | 5 | 58 | 酒井 豊 | 池添 兼雄 | 3 1/2 | ⑩ | ⑨⑧⑩⑩⑩ |
| 15 | テイバインフォース | 牡 | 5 | 58 | 武 学 | 寺島 良 | ハナ | ⑮ | ⑬⑬⑬⑬⑬ |
| 16 | シロニイ | 牡 | 7 | 58 | 松若 風馬 | 池江 泰寿 | 1 3/4 | ⑰ | ④⑤⑤⑦ |
| 17 | ジャコマル | 牡 | 7 | 58 | 横山 和生 | 松永 幹夫 | 7 | ⑱ | ②②③⑦ |

単勝 ①520円 複勝 ①160円 ②150円 ③200円 枠連(1-6)470円
馬連 ①-②940円 馬単 ①-②2,220円 ワイド ①-②360円 ①-③500円 ③-②530円
3連複 ①-③-②2,040円 3連単 ①-②-③11,490円

ハロンタイム 12.8-11.3-11.7-11.9-12.1-11.9-11.8-12.1-13.1-12.6-12.1-12.0-11.9-12.1-12.3-13.0
通過タイム 600m^①35.8-800m^②47.7-1000m^③59.8-1200m^④1:11.7-1400m^⑤1:23.5-1600m^⑥1:35.6-1800m^⑦1:48.7-2000m^⑧2:01.3-2200m^⑨2:13.4-2400m^⑩2:25.4-2600m^⑪2:37.3-2800m^⑫2:49.4-3000m^⑬3:01.7

優勝馬 **ワールドプレミア**
2016.2.1生 父ディープインパクト 母マンデラ 母の父Acatenango
安平・ノーザンファーム生産 馬主:大塚亮一氏